



VALUENEX株式会社
東証グロース：証券コード4422

2025年7月期 第3四半期 決算補足説明資料.

2025年6月10日

VALUENEX

MISSION .

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です。

全ての人が情報を最大限に活用する未来へ。

現代社会は情報過多の時代です。しかし、その大量の情報を適切に処理・解析できる能力が個々人に求められる一方で、情報の偏りがないことを確認することも同時に重要となっています。しかし、現状ではこれらの能力に格差が生じ、情報の活用が限定的となっています。

VALUENEXは、世界中の誰もが大量かつ必要十分な情報を独自に解析し、得られた知見を起点として新しいアイデアやコンセプトを生み出すことができる世界を実現することで前述の課題を解消し、知の創造を促進します。

誰でも知を創造できる世界の実現に向けて、私たちは情報と知識の世界において持続可能な変革と発展のために努力し続け、「知」を求める全ての人に価値を提供します。

VISION .

**俯瞰技術を極め、顧客のイノベーションをサポートする
世界のフロンランナーとなる。**

※イノベーションとは、経済的価値・社会的価値を生み出す新しいモノ・コトをいう

項目

1

2025年7月期第3四半期業績報告

2

2025年7月期連結業績予想の修正について

3

事業概要

2025年7月期 第3四半期決算まとめ

1

売上高、各段階利益において前年を下回りました。

- ・売上高 : 485百万円 (前年比 ▲27百万円、▲5.3%)
- ・営業利益 : ▲98百万円 (前年比 ▲68百万円)
- ・経常利益 : ▲100百万円 (前年比 ▲73百万円)
- ・最終利益 : ▲99百万円 (前年比 ▲72百万円)

2

コンサルティング売上が前年を下回り、ASP売上は前年を上回ったものの、売上高合計では前年を下回りました。

- ・コンサルティング売上(フロー型売上) : 235百万円 (前年比 ▲11.6%)
3Q末受注残 : 90百万円
- ・ASP売上(ストック型売上) : 243百万円 (前年比 +1.6%)
3Q末受注残 : 231百万円

3

コスト(売上原価+販管費) : 584百万円 (前年比 +7.6%)

- ・人材や研究開発の投資コスト、業務委託費の増加もあり前年を上回りました。

2025年7月期 第3四半期 連結業績概要

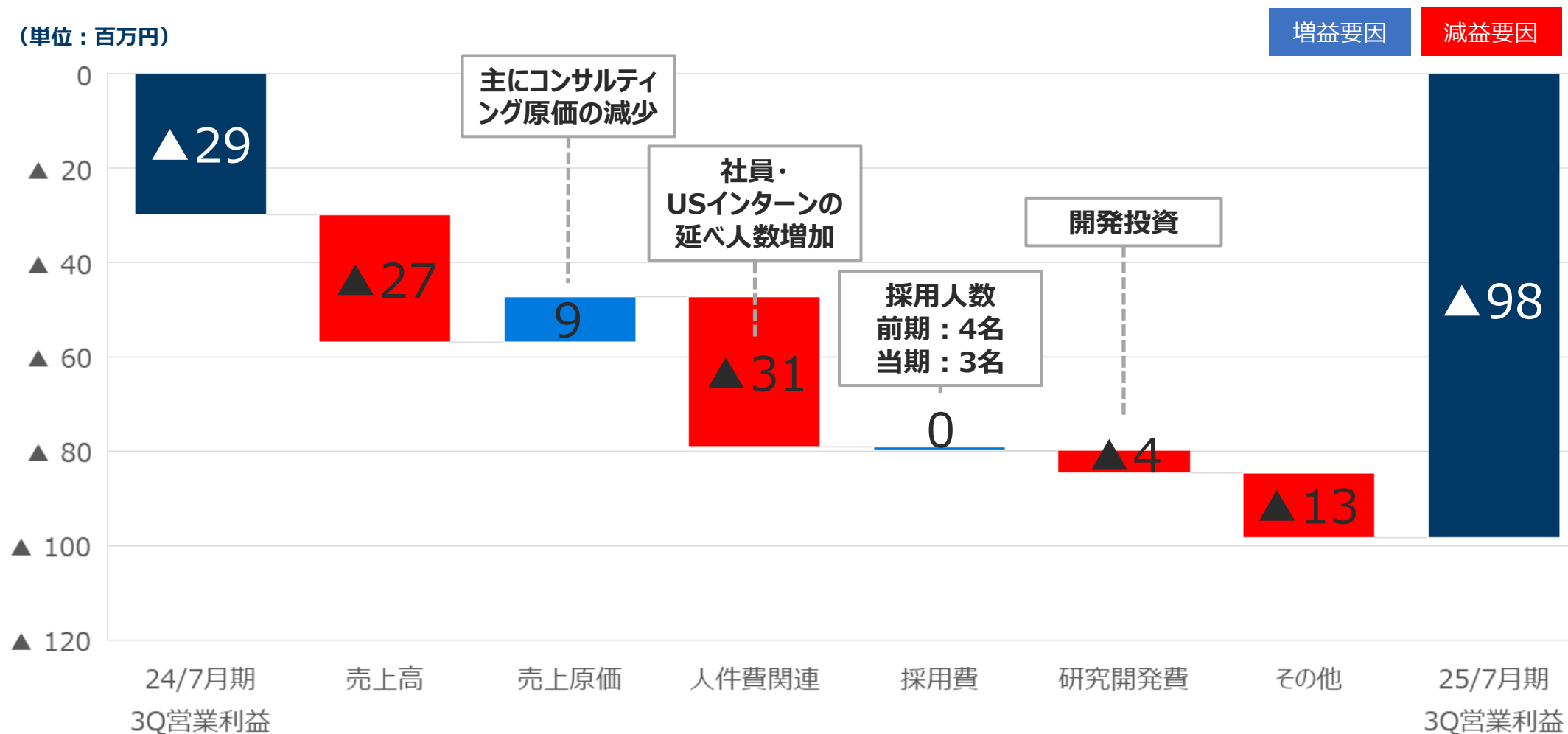
北米大手顧客の内3社の社内体制変更やトランプ関税の影響等で売上高減少および投資先行によるコスト増のため、各段階利益において減益いたしました。

(単位：百万円)	24/7月期 3Q実績	25/7月期 3Q実績	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	512	485	▲ 27	▲ 5.3%
売上総利益	383	365	▲ 17	▲ 4.5%
販管費	413	464	51	+12.4%
営業利益	▲ 29	▲ 98	▲ 68	-
経常利益	▲ 26	▲ 100	▲ 73	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 26	▲ 99	▲ 72	-

2025年7月期 3Q累計連結営業利益増減要因

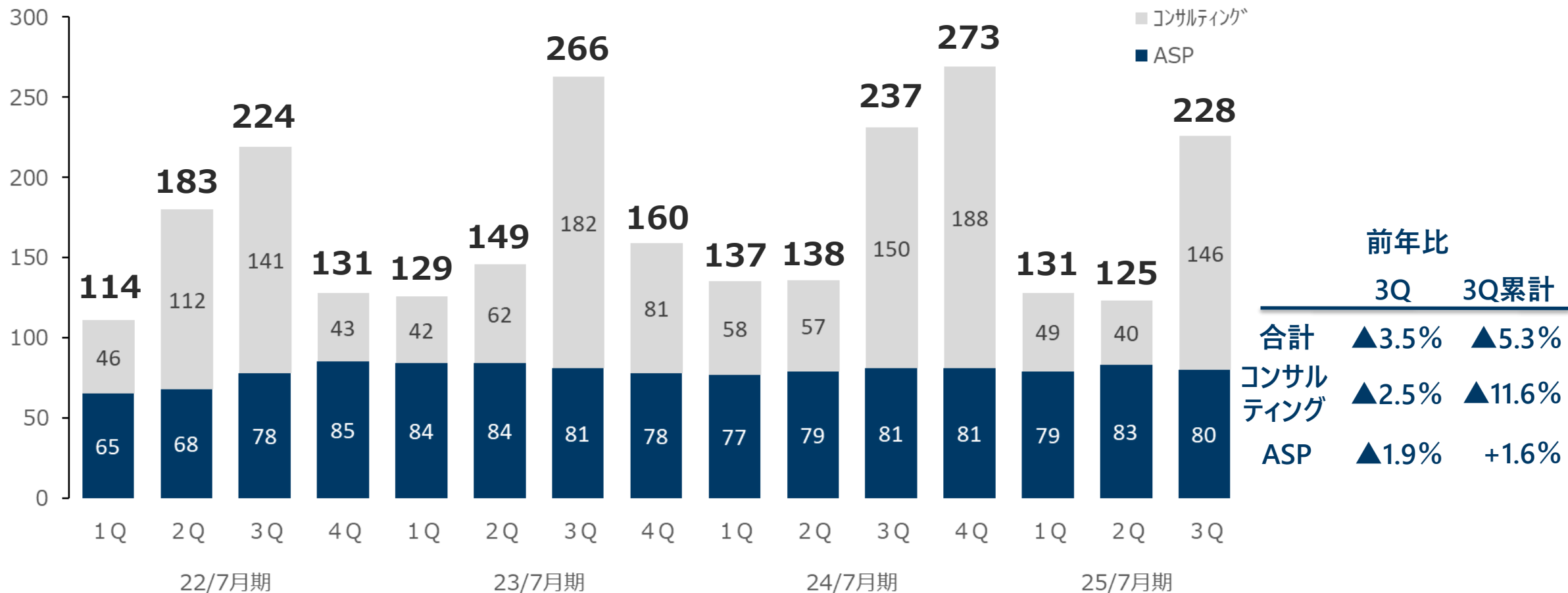
売上高減少、コンサルティングノウハウをアルゴリズム化し生成AI活用による自動化するサービス等への人件費、開発投資増加等の減益要因により減益いたしました。

(単位：百万円)



連結売上高の推移（サービス別）

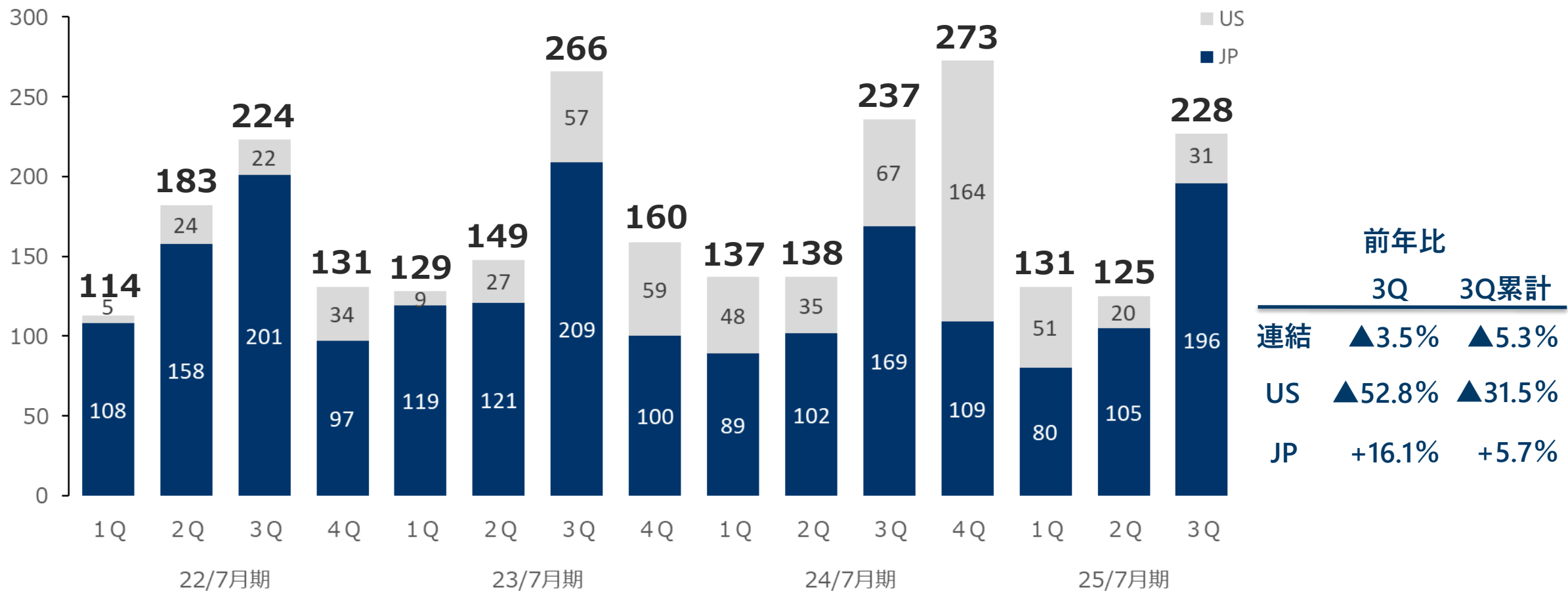
ASPはQFDなど、研究開発分野向けのASPサービスを開発、順次リリースし、拡大中であり、中堅・小規模メーカーへのASP導入では苦戦したものの、3Q累計では前年同期を上回りました。コンサルティング・売上合計は北米大手顧客の内3社の社内体制変更やトランプ関税の影響、低価格調査案件の不調で前年同期を下回りました。



※コンサルティングとASP売上以外に、データ販売やレポート販売等のその他売上もありますが、少額のため合計値にのみ合算しております。

連結売上高の推移（地域別）

JPは前年同期を上回ったものの、US・連結で北米大手顧客の内3社の社内体制変更やトランプ関税の影響もあり、前年同期を下回りました。



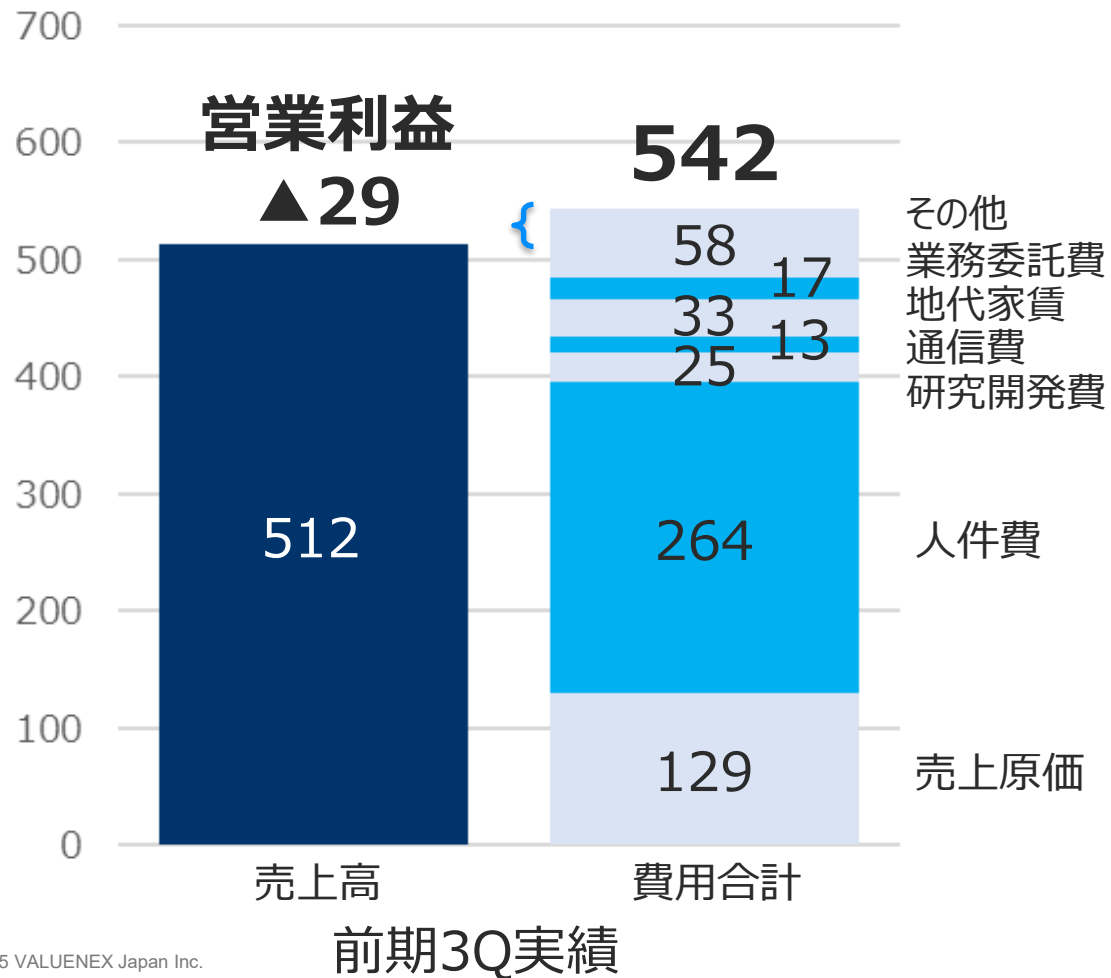
2025年7月期 第3四半期 連結営業費用の内訳

人件費の増加 : 社員・USインターンの延べ人数が増えたことによる増加です。

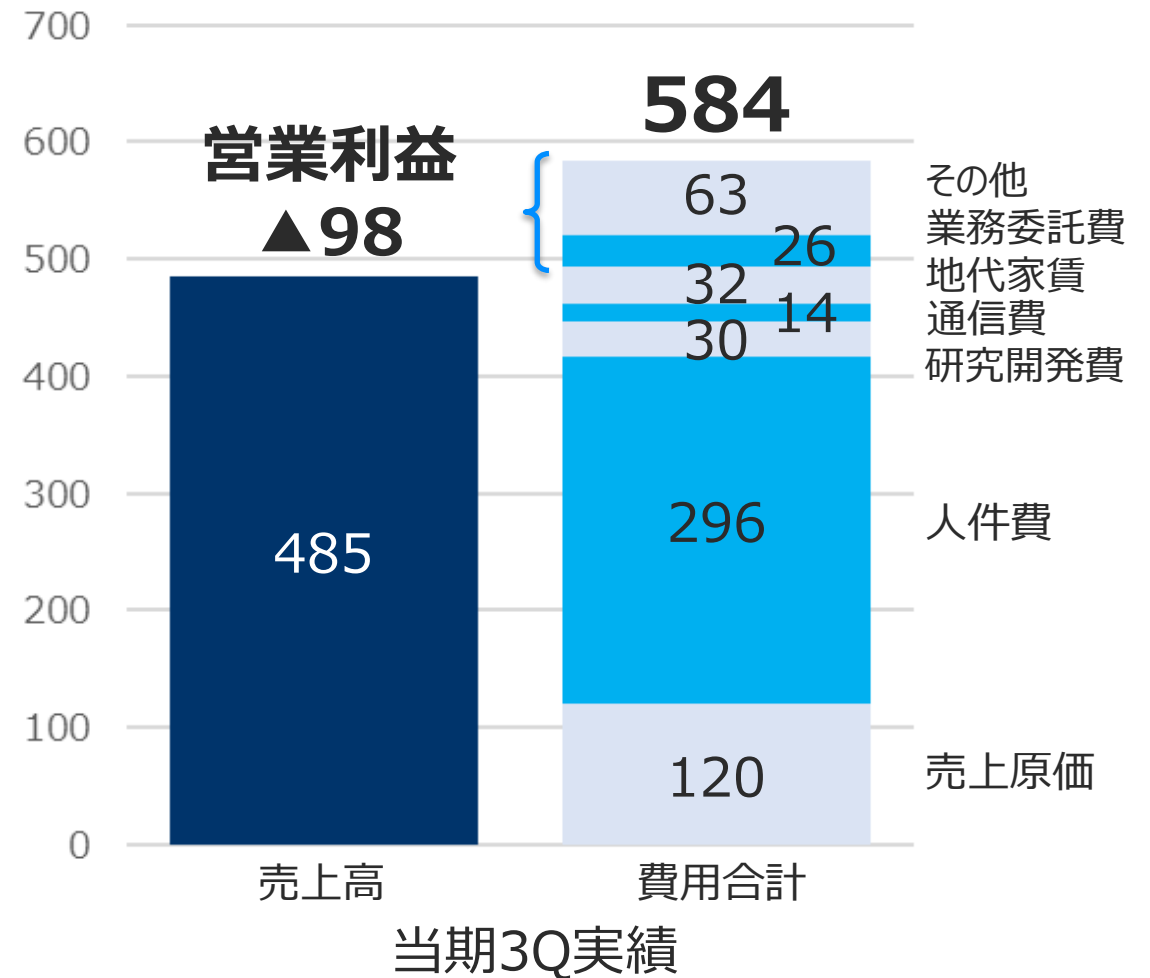
業務委託費の増加 : 主にUSの戦略支援業務の委託、その他JPの営業支援業務の委託による増加です。

研究開発費の増加 : 生成AI活用による自動化するサービス等開発への投資による増加です。

(単位 : 百万円)



(単位 : 百万円)



VALUENEX, Inc. (米国) 第3四半期主な活動状況

営業活動

- 日系大手のシリコンバレーでのイノベーションラボ活動をサポートする大型契約を遂行中です。
- 日系大手のシリコンバレーでのイノベーション活動を支援する大型パッケージプランを遂行中です。
- 世界で有名なワインの評論家とコラボレーションしたプロジェクトのサービスをリリースに向け準備中です。

マーケティング

- インサイト・カフェのMeetup & Happy hourを毎月違うテーマで様々な組織とコラボレーションしながら開催し、商談化に繋がっています。今期はシリコンバレーのJapan Innovation Campus（経済産業省が主催する、起業家やスタートアップ等が活用できる米国・シリコンバレーのビジネス拠点）において開催しています。
- 5月開催の量子コンピュータのビジネスカンファレンスであるQ2B Tokyo 2025にスポンサーとして参加するため、準備を進めました。

開発

- 新しい可視化のアルゴリズムを開発中です。
- 生成AIを活用した新しいサービスを開発中です。

採用

- 大型案件に係るインターンを募集しスタンフォード大学・UCバークレー校を中心に1,000名以上が集まりました。この中から数名のインターンを採用予定です。

第3四半期の取り組み・記事掲載

■ VALUENEX、新ツール「Radar QFD」発表 – AIでQFD(品質機能展開)を支援し、製品開発を加速

2025年4月1日、新たな開発支援ツール「Radar QFD」を発表しました。本ツールは、特許情報をもとにAIを活用し、製品開発プロセスにおける「Quality Function Deployment（QFD：品質機能展開）」を支援。企業のR&D戦略を加速させ、開発の精度とスピードを向上させます。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/2025/qfd-saas-release>

■ 虎ノ門ヒルズ「GLASS ROCK」開業に際し、VALUENEXの俯瞰図を展示

森ビル株式会社が推進する虎ノ門ヒルズ大規模再開発プロジェクトの最終フェーズとなる新施設「GLASS ROCK（ガラスロック）」が、2025年4月9日に開業しました。約7000億円、10年超に及ぶ都市再生事業が本施設の完成をもって完結し、虎ノ門エリアは今後、国際都市・東京の新たな“知の交差点”としてさらに進化します。

このGLASS ROCKの中核をなす共創拠点「Glass Rock～Social Action Community～」にて、当社 VALUENEX の俯瞰図が展示中です。展示は2025年6月末までの期間限定で、一般の方もご覧いただけます。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/2025/toranomon-hills-glass-rock>

■ 防衛省航空幕僚監部へ、空自のイノベーション活動に係るアイデア創出支援

VALUENEXは、シリコンバレーに展開しているためシリコンバレーの多くのスタートアップとのネットワークを持っています。その強みを活用して、防衛省航空幕僚監部へ空自のイノベーション活動に係るアイデア創出支援を行いました。

第3四半期(2～4月) メディア掲載・セミナー登壇一覧

メディア 掲載	2054年 2月 6日 日経クロステック様の記事に当社の解析データが掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20250206-xtech-nikkei
	2025年 3月12日 日経クロステック様の記事に当社の解析データが掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20250312-xtech-nikkei
セミナー 登壇	2025年 3月 5日 <2025/3/21> 弊社CEO中村が「知財・無形資産力の研究 日本を強く、豊かに！～日本の創造力と知財・知財部門～」セミナーに登壇	https://www.valuenex.com/jp/news-list/2025321/ip-research-seminar
	2025年 3月25日 「第 1 回 知財・無形資産ガバナンス表彰」にシルバースポンサーとして協賛・参加 表彰式では弊社CEO中村が特別賞を受賞された株式会社日立製作所様への賞状とトロフィーを授与するプレゼンターを務め、懇親会では協賛企業を代表しスピーチを行いました。	https://www.valuenex.com/jp/news-list/2025/ip-governance-awards

開発の状況

1. 開発現場で活用される品質表を自動生成するツール（Radar QFD）のリリース
2. お客様ツール(VALUENEX Radarアプリ)の機能改良
3. その他(設計・開発中)

項目

1

2025年7月期第3四半期業績報告

2

2025年7月期連結業績予想の修正について

3

事業概要

2025年7月期連結業績予想の修正について

売上は、北米大手顧客の内3社の社内体制変更やトランプ関税の影響により、米国のコンサルティング売上が前回予想から大幅受注減、国内も上記北米の影響や低価格調査コンサルティング案件の不調、中堅・小規模メーカーへのASP導入苦戦により、コンサルティング売上及びASP売上共に大幅受注減し、予想を下回る見込みとなりました。

各段階利益は、連結売上高減少に伴い前回予想から人材を中心とした投資を抑えたものの、予想を大幅に下回る見込みとなりました。

(単位：百万円)	24/7月期 実績	25/7月期 期初計画	25/7月期 今回修正予想	期初 計画差	前年同期比	
					金額	増減率
売上高	786	910	741	▲ 169	▲ 44	▲ 5.7%
営業利益	4	40	▲ 39	▲ 80	▲ 44	-
経常利益	5	40	▲ 41	▲ 82	▲ 47	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	3	39	▲ 41	▲ 81	▲ 44	-
1株あたり当期純利益	1.21	14.01	▲ 14.52	-	-	-

項目

1

2025年7月期第3四半期業績報告

2

2025年 7 月期連結業績予想の修正について

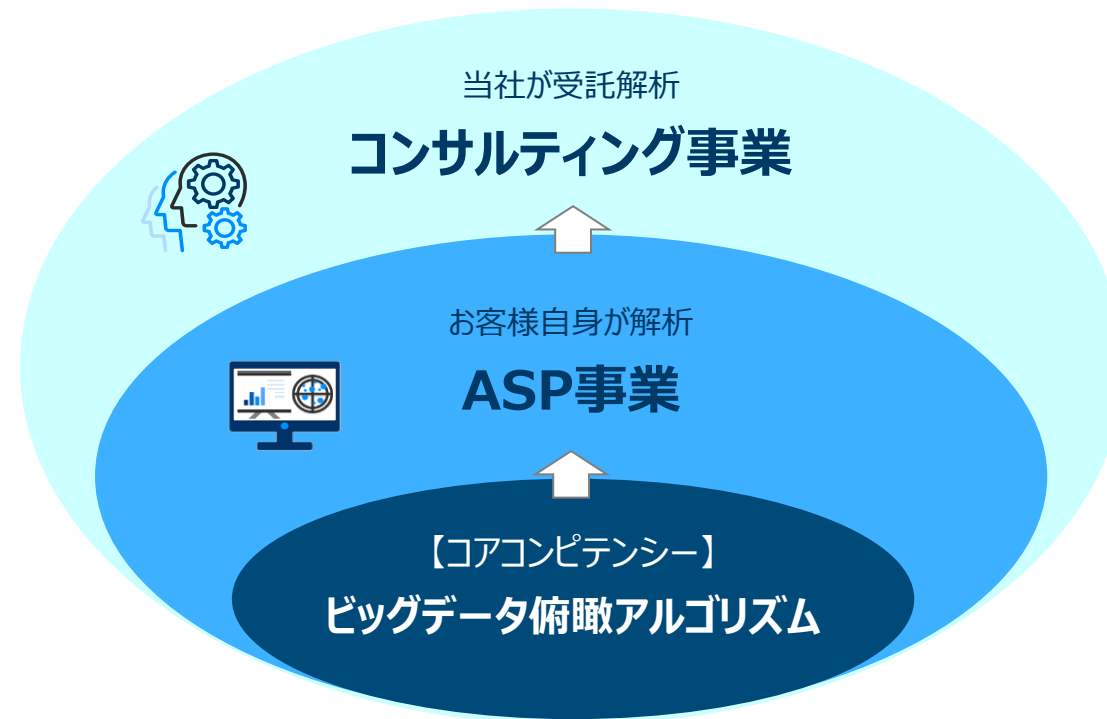
3

事業概要

当社のアルゴリズム事業

当社アルゴリズム事業は主に2つの販売形態から成り立っております。

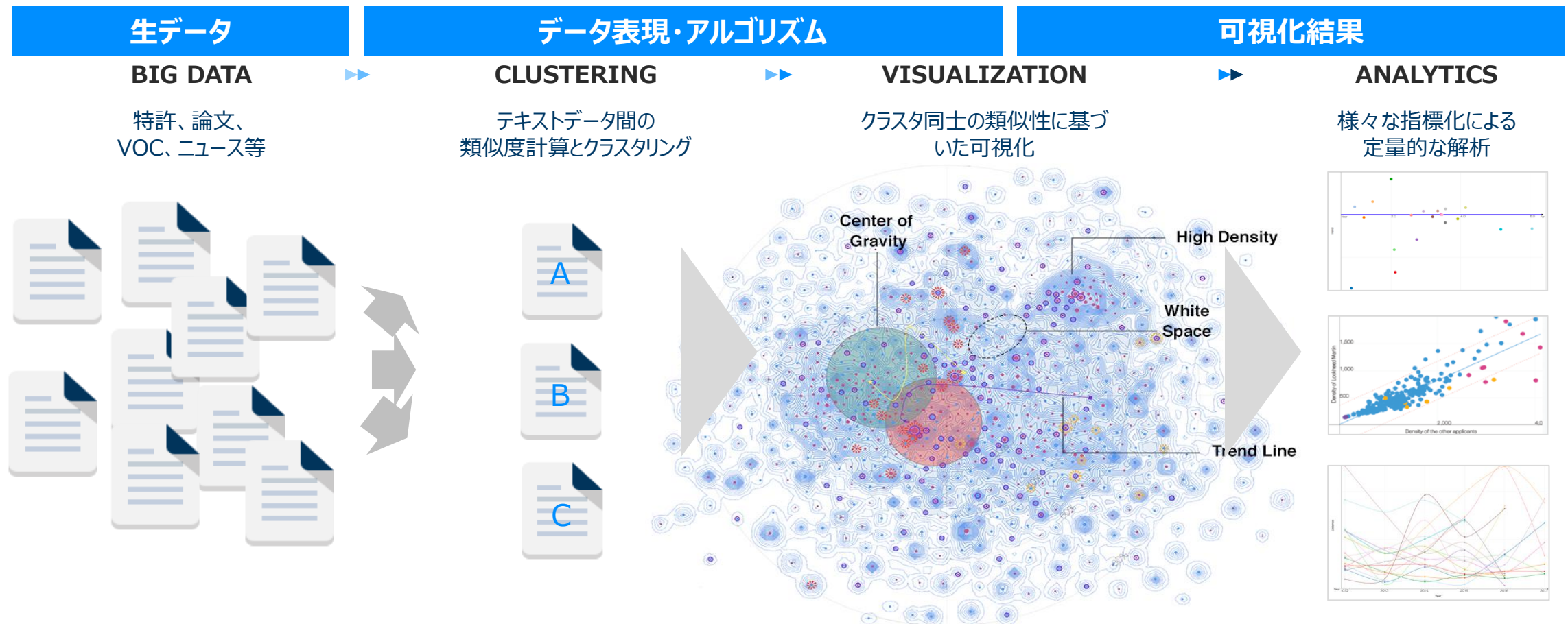
- ・ 俯瞰解析アルゴリズムを活用したコンサルティング事業
- ・ 当該アルゴリズムを根幹とするASP事業



※ ASP = Application Service Providerの略。インターネット等のネットワークを通じてアプリケーションソフトウェアを提供するサービス

VALUENEXツールの概要

大量のテキストデータ同士の類似性を可視化した俯瞰図により、テキストデータの全体像を把握する手法です。これにより、知的財産、研究開発、マーケティング等に資する知見の獲得が可能です。

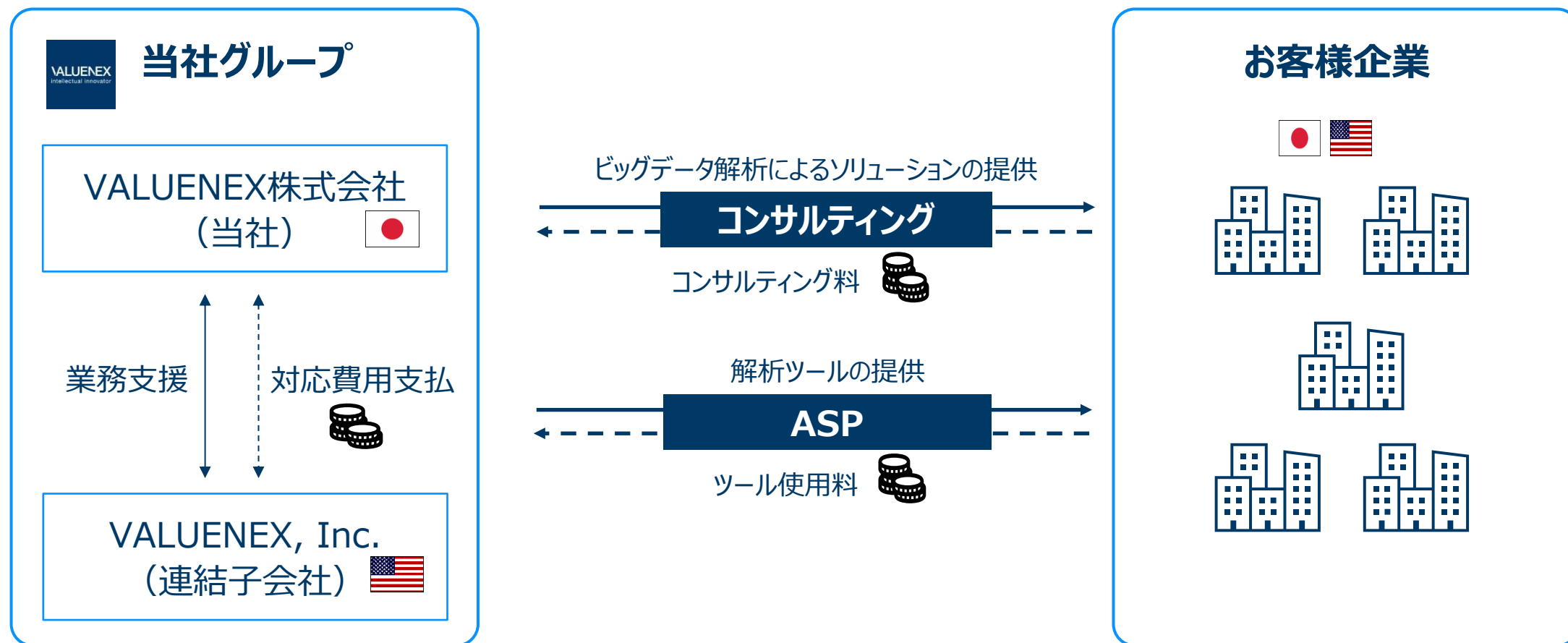


VALUENEX サービスアウトライン

サービス		概要	解析対象テキストデータ
コンサルティング		<ul style="list-style-type: none"> ご要望に応じてVALUENEXが調査・分析を実施。 弊社コンサルタントが弊社のSaaSを活用し、お客様とともに課題解決を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象データはご相談の上決定 ・特許 ・論文 ・その他文献
VALUENEX Radar (SaaS)		<ul style="list-style-type: none"> あらゆる情報源から技術動向分析、新規事業創出、市場ニーズ把握など様々なビジネス戦略に活かせるデータ解析ツールです。 ・非特許文献（論文、アンケート、VOCなど）・特許文献問わず、多種多様なテキストデータを解析 ・高速1,000件～最大10万件の文献を読み込み可能 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる文献 ・特許 ・論文 ・ニュース、SNS ・新聞、雑誌 ・アンケートなど ・貴社内各種データ ・スタートアップデータ ・その他テキストデータ <p>※特許DBはオプション販売有</p>
VALUENEX Radar サポートサービス	伴走サービス	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX導入後の活用不安をお持ちの方、また初めて俯瞰解析に携わる方に、お困りの点について伴走をさせていただきます。 ・部門、ご自身の俯瞰解析スキルを向上させたいという方 ・一定レベルの俯瞰解析スキルを身につけたいという方 	
	コーチング	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX Radarご利用のお客様向けのアシストサービス お客様とともにトータルで俯瞰解析のコーチングを実施させていただきます。 ・より付加価値のある解析を行いたい、特定のテーマに関する解析を全面的にサポート ・解析観点や方法の設定、まとめ方等に不安がある方 ・DX人材、データサイエンティスト育成を検討されている方 	
カスタム開発 (協業による新規事業開発)		<ul style="list-style-type: none"> お客様が提供するサービスへ俯瞰解析機能を付加、または新しく解析ツールを開発する等、新規事業を共同開発します。 例) Stand Aloneサービス、API提供 	<ul style="list-style-type: none"> ご相談

事業モデル

当社独自の解析ツール(ASP)の提供、知的財産等幅広い分野の俯瞰解析から予測分析・戦略活用まで、コンサルティングサービスやレポート販売サービスを提供しております。



注：図中の実線矢印はサービス提供を意味し、破線矢印はお金の流れを意味します。

Appendix

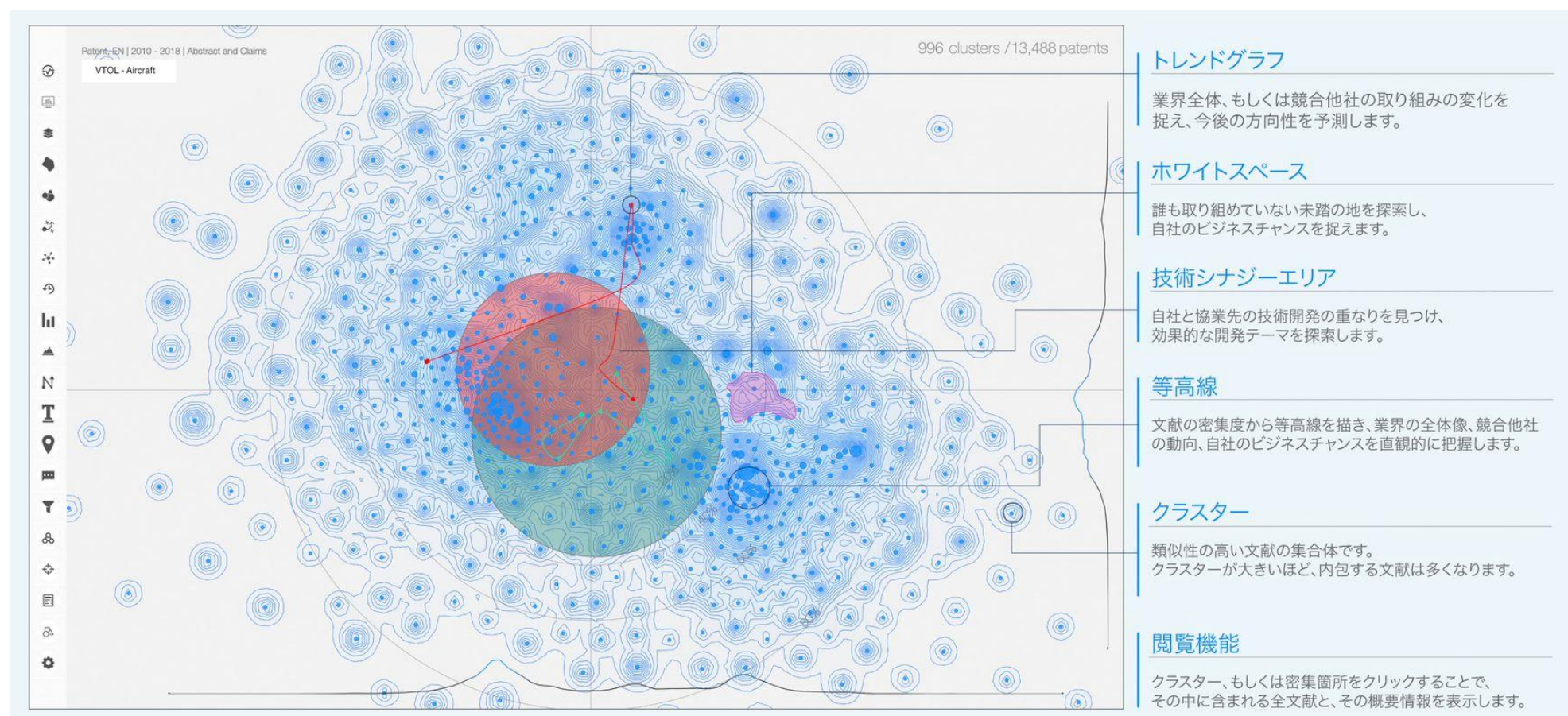
会社概要

社名	VALUENEX株式会社		
事業内容	アルゴリズム事業	設立	2006年 8 月 1 日
所在地	東京都文京区小日向 四丁目5番16号		
資本金	82百万円（2025月4月30日現在）		
連結子会社	VALUENEX, Inc.（100%子会社） ※在米国		
従業員数	連結34名、単体29名（2025年4月30日時点） ※役員除く		
役員	<div>中村 達生 : 代表取締役社長 CEO / 博士（工学）</div> <div>鮫島 正明 : 専務取締役 CFO / MBA</div> <div>本多 克也 : 常務取締役 先進情報学研究所長 / 博士（工学）</div> <div>片桐 広貴 : 取締役 CTO / 工学修士</div> <div>瀧口 匡 : 取締役 経営企画担当 / 博士(国際経営)</div> <div>Choi Jiyoungh : 取締役 海外事業担当</div> <div>鈴木 理晶 : 社外取締役 / 弁護士</div> <div>松田 均 : 社外常勤監査役 / 公認内部監査人</div> <div>宮内 宏 : 社外監査役 / 弁護士</div> <div>金子 良太 : 社外監査役 / 公認会計士・米国公認会計士（ワシントン州）</div>		

当社ASPの検索・可視化イメージ

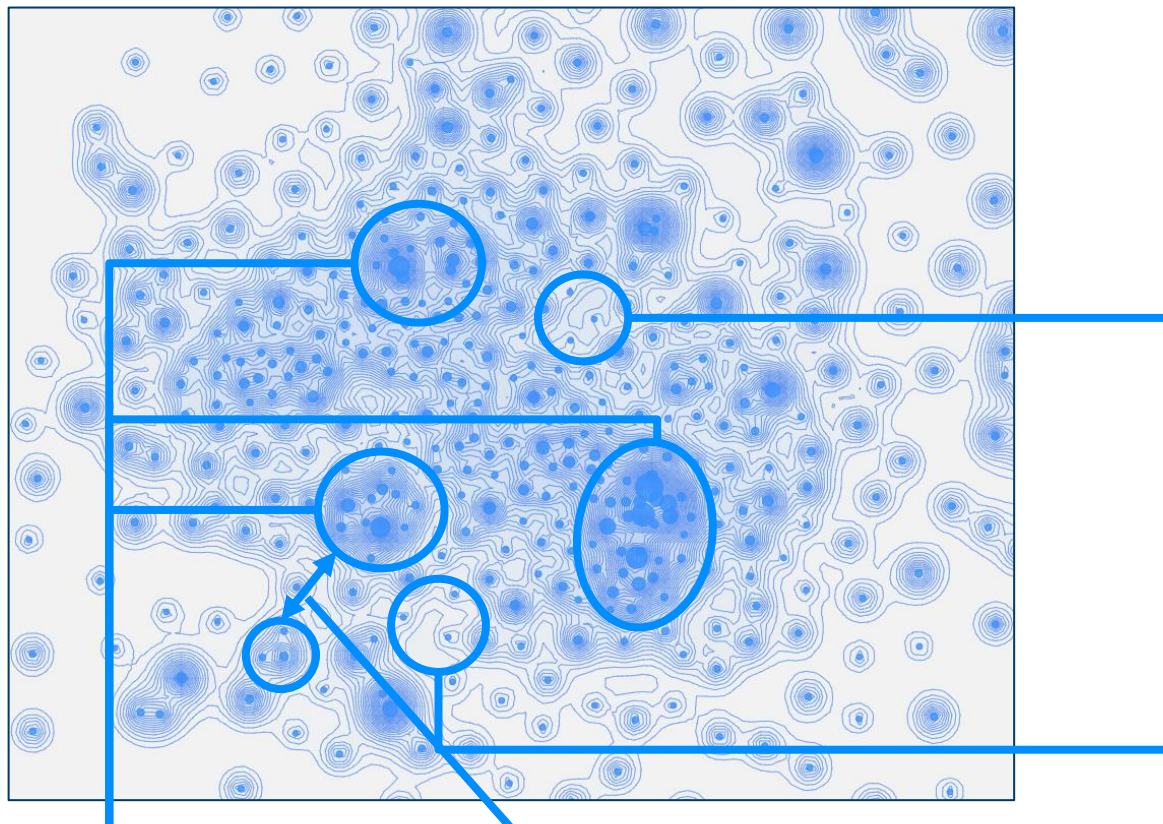
検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

当社ASPのイメージ図（俯瞰図）



俯瞰図の基本的な見方

テキストデータ同士の内容の関連性に基づく配置により、大量のテキストデータの全体像を把握しやすくします。



● 各プロットは似ている文書をひとまとめたクラスタ

● クラスタの大きさは、その中に含まれる文書の数に比例

● クラスタ間の距離はクラスタ間の類似度を表現（似ているほど近い）

● XY軸は予め定義されていない。
クラスタ同士の類似性を最適に表現できるように配置を決定

クラスタが密集

= データセット中に多く含まれている技術や市場ニーズなどの情報

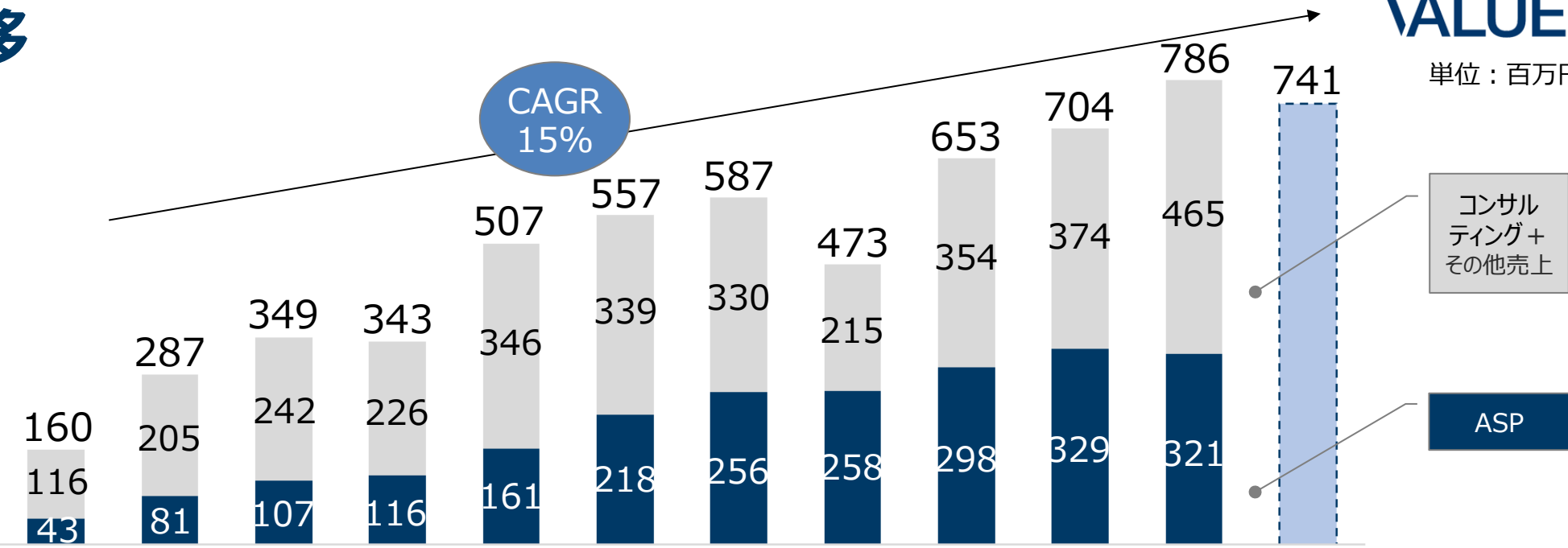
クラスタ間の距離が近い ホワイトスペース

= 内容の関連性が高い

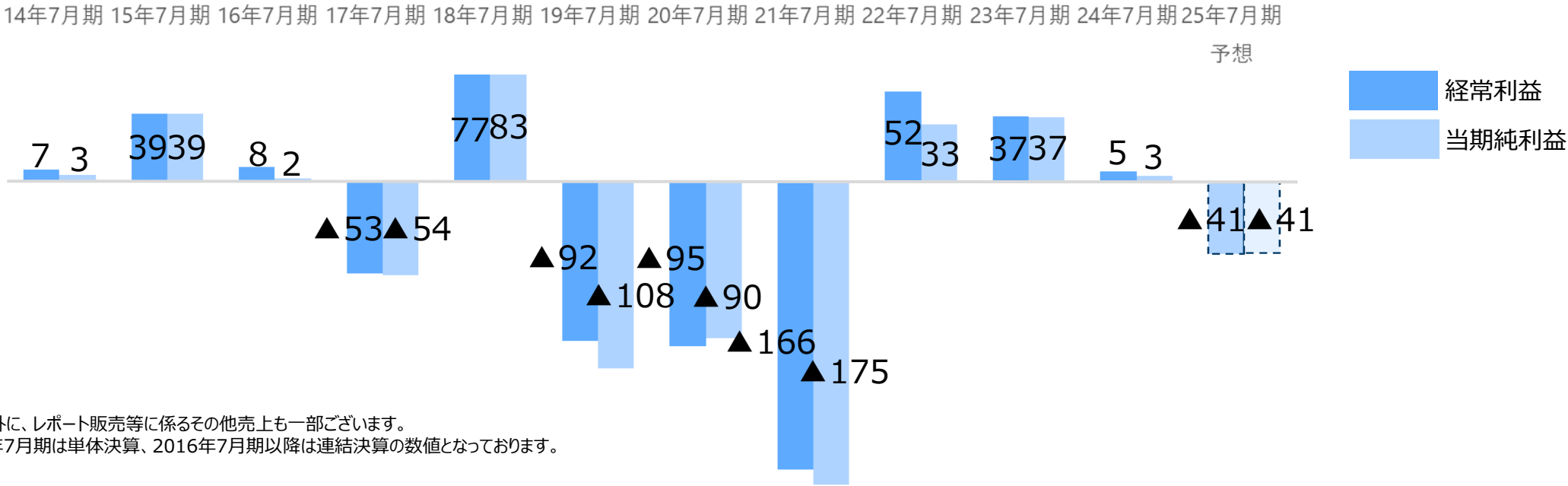
業績推移

単位：百万円

売上高注



経常利益
当期純利益



注：ASPとコンサルティング以外に、レポート販売等に係るその他売上も一部ございます。
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



www.valuenex.com
customer@valuenex.com